

川辺堀之内のまちづくり～これまでの経緯とこれからの活動～

川辺堀之内地区は、国道20号日野バイパス（延伸）の開通に向け、平成21年より組合施行による、土地区画整理事業が推進されてきました。

地区の中心に新たに幅員28mの道路が整備されることを契機に総合的なまちづくりが求められています。現在に至るまでの経緯と今後地区内で予定している取組についてまとめました。

まちづくりのきっかけ

- **昭和36年10月**
国道20号日野バイパス（延伸）都市計画決定
- **平成2年12月**
国道20号日野バイパス（延伸）都市計画変更
- **平成17年度**
国道20号日野バイパス（延伸）新規事業化
- **平成18年度**
国道20号日野バイパス（延伸）用地買収着手
- **平成21年3月**
日野市川辺堀之内土地区画整理事業組合設立
- **平成21年3月～平成30年3月**
日野市川辺堀之内土地区画整理事業事業期間

区画整理により広域幹線道路の整備が進み、それに伴い、**基盤整備***を活かした街の価値、魅力を高める総合的なまちづくりが必要となってきました。

総合的なまちづくり（エリアマネジメント）

- ・将来像の設定、共有
- ・街の価値向上
- ・街の魅力の維持、創出
- ・街を維持、管理する仕組みづくり

※基盤整備とは、道路や公園などの生活に必要な施設の整備を指します。

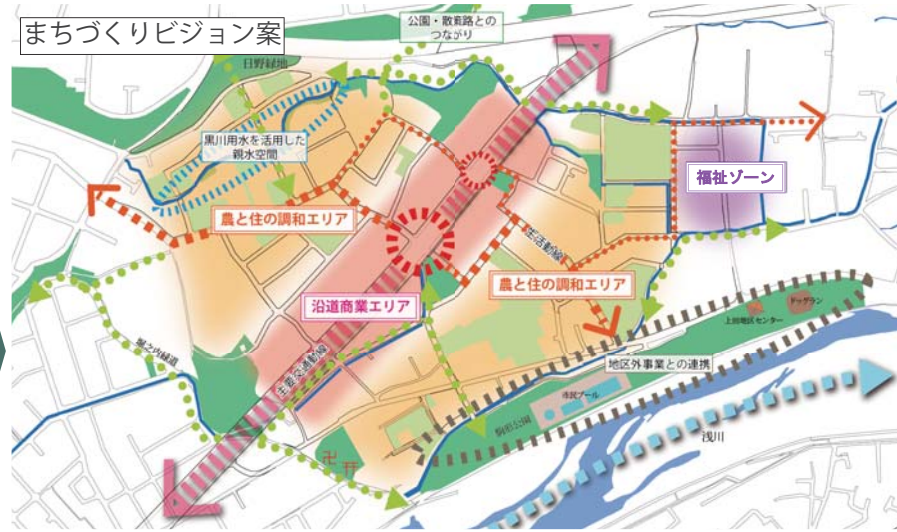
まちづくりの取組み

まちづくりのきっかけを受け、平成26年度より総合的なまちづくり（エリアマネジメント）の検討がスタートしました！

1. まちづくりビジョン案を作成

まちづくりのコンセプト

『住んでいることに誇れる輝き発展するまち
～人が集い、自然・伝統・文化を誇りとし、
ともに支えあうまちづくりを目指す～』



2. 地域が一体となるコミュニティづくり・祭りの開催

- ・地域の歴史・文化の発掘「まちかど写真館」・「遺跡調査の展示」
- ・総合的なまちづくりの紹介
- ・子ども神輿の紹介（地域の氏神さま）
- ・地元小学校の紹介展示
- ・安全安心「地元消防団」・「自治会」の紹介
- ・地元産野菜の即売会
- ・臨時出店

まちづくりビジョンの実現には、地域によるまちづくりを担う“組織”が必要です。その組織が行うまちづくりの取組みの中から、右に記載した取組みの検討を進めています！『10年先の川辺堀之内を見つめて』楽しみながらまちづくりについて考えてみましょう。

検討を進めている今後の活動の一例

■地域交流を目的としたカルチャーづくり

そば打ち体験

地区内で育ったそばを収穫し、地域住民によるそば打ち体験の実施を検討しています。（現在、地区内でそばを栽培中）



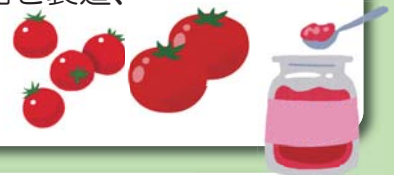
ピザづくり体験

地域住民によるピザづくり体験の実施を検討しています。



地域特産品の製造販売

地区周辺で多く育てられているトマトを活用して加工品を製造、川辺堀之内の特産品として販売に取り組みます。（本日、試みとして一部販売を行っています。）



■区域内の資源活用

ホタルの里づくり

地区周辺にある用水においてホタルの育つ環境を整え、ホタルの里づくりを検討します。



公園の活用

地区内にある竹林公園を活用したコンサートなどのイベントの実施、たけのこの収穫などを検討しています。



■ともに支えあうまちづくり

川辺堀之内土地区画整理事業では、住民の高齢化、新たな居住者の増加を踏まえ、新たなコミュニティ形成のための拠点づくりとして『ともに支えあうまちづくり』を目標として掲げています。目標実現に向けて健康体操やウォーキングなどのイベント実施を検討しています。



まちづくり組織活動メンバーを募集しています！

住民の皆さんが中心となったまちづくりを担う組織づくりを進めるとともに、一緒に活動をするメンバーを募集しています。一緒にまちづくりの活動に参加してみませんか？

【問い合わせ先】

日野市川辺堀之内土地区画整理組合
（株）日野市企業公社

